

知ってる？選挙のこと（解答編）

何問正解できたか確認しよう！



答1. 法律では誕生日前日に18歳になり、選挙権は18歳以上の人にあるので、投票できます。

正解
<input type="radio"/>

答2. 最高裁判所の裁判官は、任命後初めて行われる衆議院選挙の際に審査を受けます。また、審査から10年を経過した後初めて行われる衆議院選挙の都度、審査を受けます。



正解
<input type="radio"/>



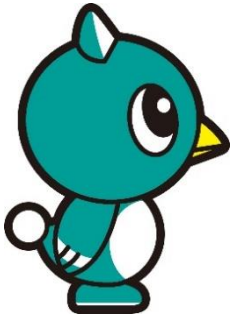
答3. 事前に話し合うことは禁止されていません。ただし、投票するときの最終的な判断は必ず自分の意思でしてください。また、投票所内で誰かと相談することは控えてください。

正解
<input type="radio"/>

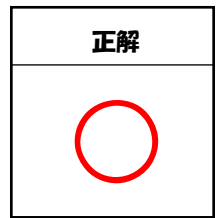
答4. 八千代市では、市長選挙（当日投票のみ）で、スタンプを押すことによる投票（記号式投票）を採用しています。



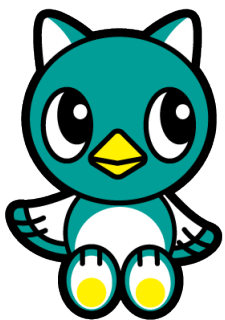
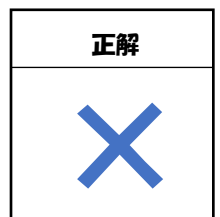
正解
<input type="radio"/>



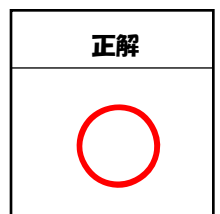
答5. 投票所でも用意していますが、自分の筆記用具を使っても構いません。



答6. 拘束名簿方式（政党名を書きます）で行われます。一方、参議院比例代表選挙は非拘束名簿方式（候補者名か政党名を書きます）で行われます。非拘束名簿方式では、選挙人が名簿の順番を決めることができ、だれが当選するかにある程度関与することができます。



答7. 「連座制」は、候補者と一定の関係にある者が買収罪等の選挙違反を犯して刑に処せられた場合、たとえ候補者や立候補予定者がその行為に関わっていなくても、その責任を問われる制度です。



何問正解できたかな？